



## 『みらいへのかけはし』

( ) 小学校 (3) 年 ( ) 組  
なまえ (ていねいにかきましょう。)

### 学習ガイド (小学校3年生 国語)

- (1) 前回の復習です。18 ページから 25 ページまでの「すいせんのラッパ」を 8 分で読んでみましょう。
- (2) 学校から送られてきた漢字スキルやドリルを 15 分～20 分で進めよう。  
☆28 ページから 37 ページについては学校が始まってから学習します。
- (3) 39 ページから 44 ページまでの「自然のかくし絵」を 5 分で読んでみましょう。
- (4) 「自然のかくし絵」を読んで おどろいたこと や ふしぎに思ったことなどをおうちの方へ つたえましょう。
- (5) 漢字スキルやドリルを 15～20 分で進めよう。
- (6) 66 ページから 76 ページまでの「はりねずみの金貨」を 10 分で読んでみましょう。
- (7) 「はりねずみの金貨」で、どんな順番で動物が出てきたのか、おうちの人に話してみよう。

#### 《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

- (1) 音読はできる範囲で聞いていただき、励ましてあげてください。目安の時間内で読めたら大いに褒めてあげてください。
- (2) 新しい漢字の練習については、書き順等正しく書けているか、ご確認をお願いします。また、子どもたちの日常会話ではあまり使い慣れていない熟語も掲載されています。お子さんとのやりとりの中で知らない言葉があれば、意味を一緒に考えたり教えてあげたりしてください。言葉の意味を知ることによって、理解が深まり定着につながります。


## 学習ガイド（小学校3年生 算数）

★ 算数の学習では、図を使うと、かいつできることがたくさんありますね。  
図を使うと、問題をかいつするためのじゅんばんが見えてくるよ。

(1) 34ページの問題をよく読んで、㊦の図をノートにうつしましょう。うつすときには35ページの図のかき方をみて、順にかきましょう。

(2) 35ページの  をよく読んで、ノートに図を書きましょう。

(3) 36ページの㊦をよく読んで、ノートに図を書きましょう。37ページの「図のかき方」をみてかきましょう。また、(1)の図とちがうところはどこか考えてみましょう。

(4) 37ページの  をよく読んで、ノートに図を書きましょう。

### 《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

算数の学習では、問題を整理するのに図を活用します。3年生の学習では、数直線やテープ図・線分図を使います。今回は、図を書くことで問題解決への考え方を視覚化することを目的としています。

(1) (2) 図のかき方をみながら、問題を図に整理させて下さい。QRコードが読み取れる環境がある場合は動画が便利です。

(3) (4) 同じく図を書かせますが、□になる部分が違います。※150ページにも図のかき方があります。

※ 算数の教科書にはQRコードが印刷されています。スマホ等で利用可能ですので、ご活用下さい。

# 学習ガイド（小学校3年生 社会）

★ 教科書や地図ちょうを読んで、これからの学習のじゅんびとなる学習にチャレンジしていきましょう。

## 《学習の内容》

(1) 「わたしたちのまち みんなのまち」(教科書3年 P6～P7)のイラストを見て、ノートに気づいたことを書こう。

- ① どんなことをしている人がいますか。たくさん見つけましょう。
- ② どんなたてもものがありますか。また、そこは何をするところですか。たくさん見つけましょう。
- ③ 絵の中にある公共(こうきょう)しせつをさがしてみましょう。  
※ 「公共(こうきょう)しせつ」とは何でしょう。教科書P12で調べましょう。

(2) 「地図って何だろう」(地図帳P7～P8)を見て、ノートにまとめよう。

- ① ㊦の絵図と、㊦の地図を比べてみて、地図にはどんなよさがあるか考えましょう。
- ② 考えたことを、ノートに書いてみましょう。

(3) 「がっこうのまわり」(教科書3年P12～P13)を見て、あなたの学校のまわりの様子について考えよう。

- ① あなたの学校のまわりには、どんな公共(こうきょう)しせつがありますか。そのたてもものや場所の名前をノートにまとめましょう。
- ② おうちの方にもたずねてみて、公共(こうきょう)しせつのやくわりも、ノートにまとめてみましょう。

## 《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

(1) 「わたしたちのまち みんなのまち」の学習では、子どもらしい発見を認め、建物の場所や役割、仕事の種類などにつながるよう声かけをしてあげてください。

(2) 「地図って何だろう」の学習では、一緒に絵図と地図を見比べ、見やすさや書きやすさなどの視点でアドバイスをしてあげると効果的です。

(3) 「がっこうのまわり」の学習では、お子さんの疑問や気づきを受け止め、分かりやすく説明するなど、学習への意欲が高まるような支援をお願いします。

# 学習ガイド（小学校3年生 理科）

★ 植物がそだつときはじまり「たね」をよく見て、考えてみましょう。

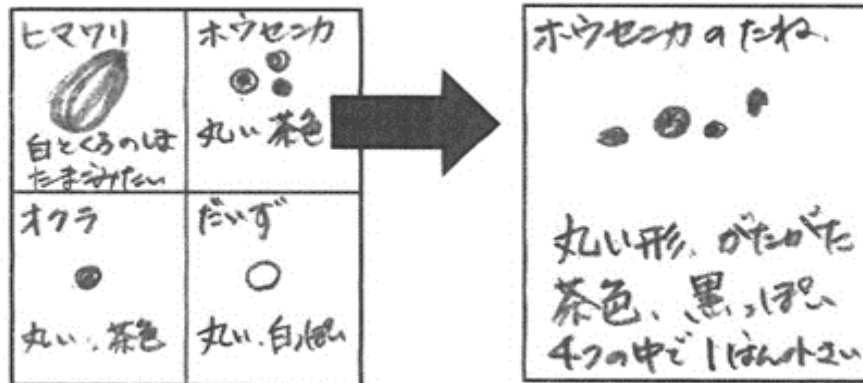
(1) 教科書16～18ページを読んで、「植物のたね」を調べましょう。

○ 教科書18ページの4つのたねの写真を見て、色や形などに注目して、ノートにかんさつカードを書きましょう。

(本物のたねは、学校で見て、さらに大きさやてざわりをたしかめましょう。)

※ノートの1ページを4つにくぎって、絵と言葉で記ろくしましょう。

(れい)



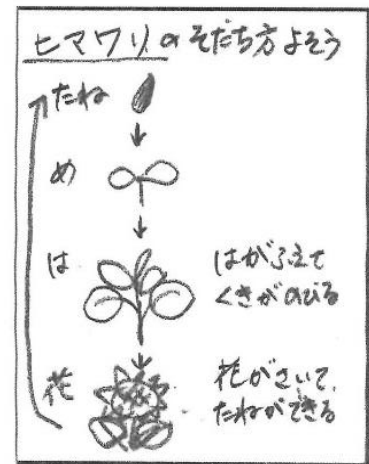
(2) 教科書19ページを読んで、「たねのまき方」を調べましょう。

○ 植物によって、たねのまき方にどんなちがいがあるか、たしかめましょう。

(3) たねをまいたあと、植物がどんなそだち方をするのか、よそうしてみましょう。

○ アサガオをそだてたときのことなどを思い出して、ノートによそうをかきましょう。

※右のノートのれいのように書いてみましょう。



## 《保護者による関わり方のポイント》

(1) 学校では、実際に複数の種類の植物のたねをまいて、植物の成長のきまりを調べていきます。ご家庭では教科書のたねの写真を見て書かせてください。野菜の種や庭先の植物の種など、身の回りに実物があれば見せてあげてください。

(2) 実物を観察するときは、注意や見守りをお願いします。